

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和4年第25週（令和4年6月20日～令和4年6月26日）

福岡県感染症情報センター

■ 全数把握疾患報告


病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	10	354	274	6,666
腸管出血性大腸菌感染症	3	59	81	755
レジオネラ症	3	19	52	722
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	39	23	708
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	11	11	346
後天性免疫不全症候群	2	41	14	403
梅毒	5	213	167	5,012

※新型コロナウイルス感染症の最新の発生状況等は別紙をご覧ください。

■ 定点把握疾患報告数

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
インフルエンザ	0	0.00	-	6	0.00
RSウイルス感染症	77	0.64	1.93	1,346	0.43
咽頭結膜熱	71	0.59	1.09	1,301	0.41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	136	1.13	1.18	1,169	0.37
感染性胃腸炎	902	7.52	0.96	17,970	5.72
水痘	13	0.11	1.00	259	0.08
手足口病	94	0.78	1.24	1,131	0.36
伝染性紅斑	2	0.02	-	41	0.01
突発性発しん	86	0.72	1.34	1,202	0.38
ヘルパンギーナ	9	0.08	1.13	251	0.08
流行性耳下腺炎	8	0.07	2.67	102	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	11	0.02
流行性角結膜炎	1	0.04	0.50	133	0.19
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	5	0.01
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	-	7	0.01
クラミジア肺炎	0	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	1	0.00

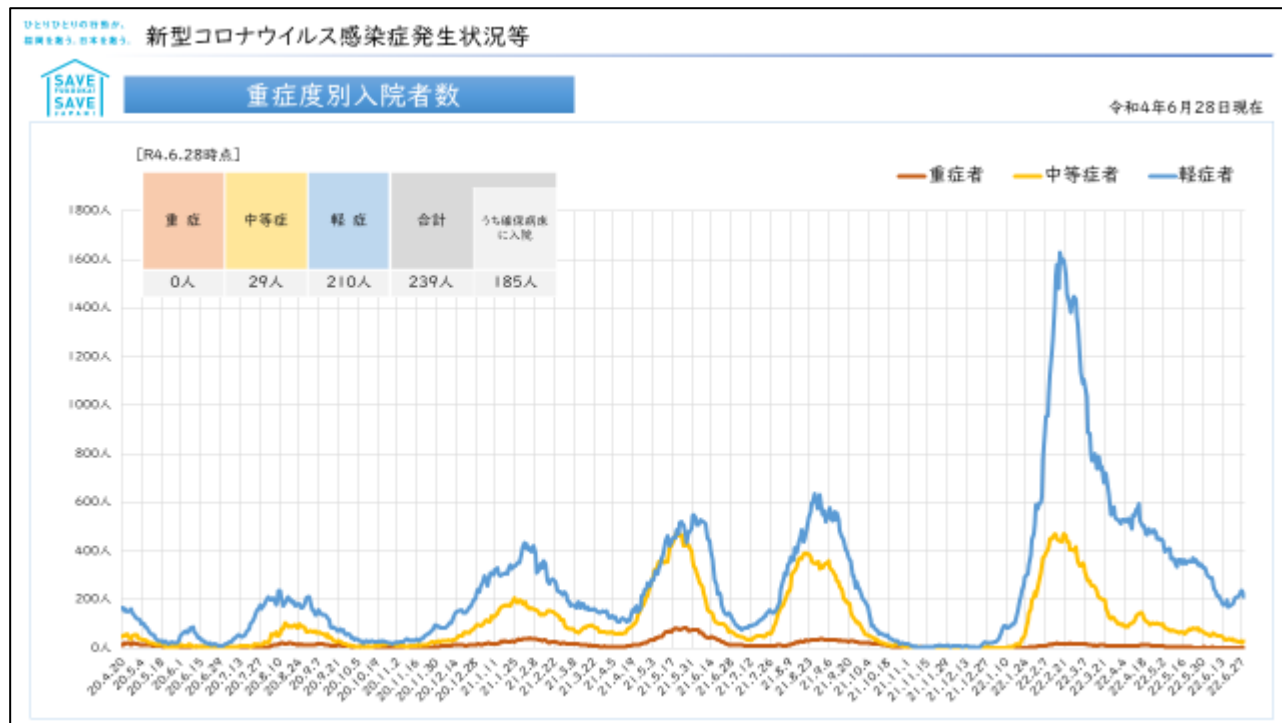
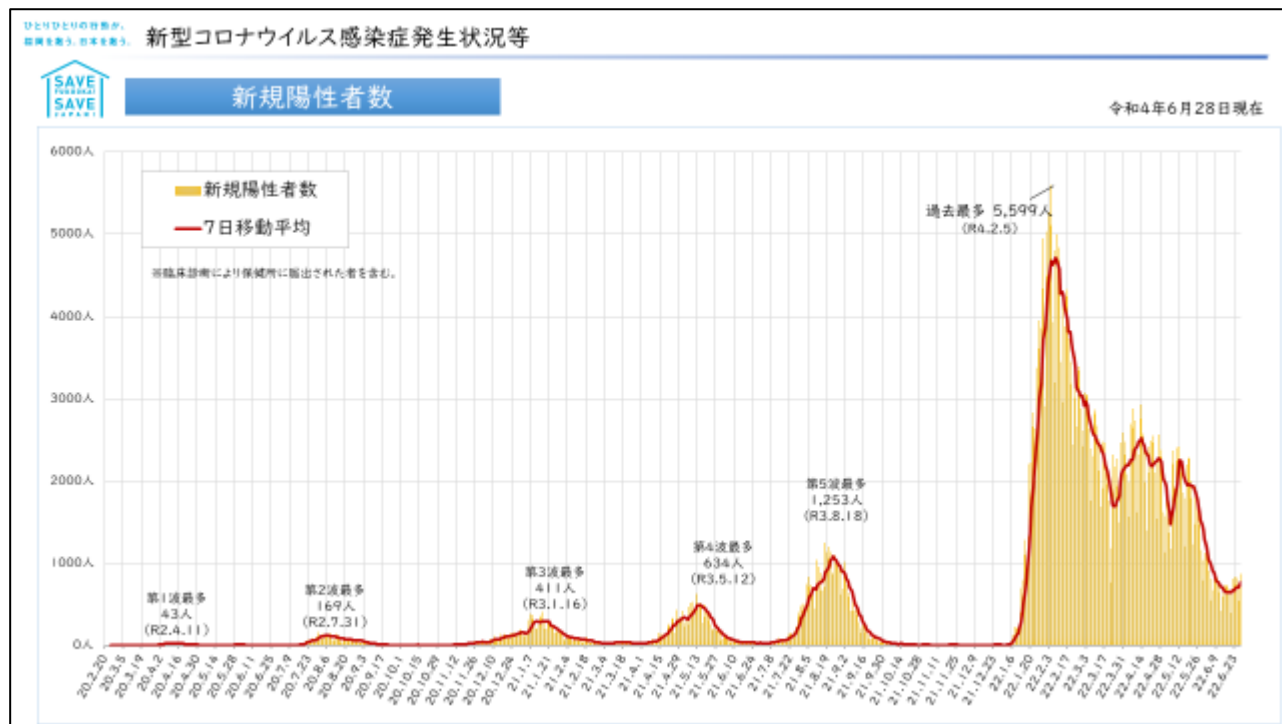
：警報レベル

：注意報レベル

■ コメント

- ・今週は後天性免疫不全症候群（エイズ）が2件、梅毒が5件報告されました。第25週までの累積報告数はエイズが41件、梅毒が213件で、昨年の同時期（エイズが33件、梅毒が149件・どちらも速報値）に比べ多い状況です。エイズと梅毒は、主に性的接触によって感染するため、感染を防ぐためには、避妊具（コンドーム等）の正しい利用や、適切な検査・治療を受けることが大切です。詳しくは、福岡県HP「【注意！】梅毒の感染者が例年に比べてとても増えています（症例写真を掲載しています）」（<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/baidoku2018.html>）及び「エイズ／HIV対策の情報ページ」（<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/hiv-2017.html>）をご覧ください。
- ・福岡県感染症情報ホームページ（http://www.fihs.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/）では、感染症発生情報、病原体検出情報などがご覧になれます。

○県内における新型コロナウイルス感染症の発生状況等について



- ・福岡県では、下記のホームページにて随時、発生状況や感染予防策などの情報提供を行っています。

◇新型コロナウイルス感染症ポータルページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/covid-19-portal.html>